

平成２９年度
(平成２８年度事業)

教育委員会事務の点検及び評価報告書

平成２９年１０月

つくばみらい市教育委員会

— 目 次 —

I	点検及び評価の概要・・・・・・・・・・・・・・・・	1
1	趣旨・・・・・・・・・・・・・・・・	1
2	点検及び評価の対象・・・・・・・・	1
3	点検及び評価の方法・・・・・・・・	2
4	事務点検評価委員・・・・・・・・	2
II	教育委員会の活動状況・・・・・・・・	3
1	教育委員会・・・・・・・・	3
2	教育委員会の開催状況・・・・・・・・	4
3	教育委員の活動状況・・・・・・・・	9
III	教育委員会事務の点検評価シート・・・・・・・・	11
1	教育環境の充実・・・・・・・・	13
2	健康と安全性の確保・・・・・・・・	14
3	教育内容の充実・・・・・・・・	15
4	幼児教育環境の充実・・・・・・・・	17
5	生涯学習環境の充実・整備・・・・・・・・	18
6	スポーツ・レクリエーション活動の推進・・・・・・・・	20
7	文化・芸術団体の育成と活動の促進・・・・・・・・	21

I 点検及び評価の概要

1 趣旨

平成19年6月に「地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）」の一部が改正（平成20年4月施行）されたため、第26条第1項の規定に基づき、教育委員会が、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに、公表するものです。

つくばみらい市教育委員会では、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の改正を受け、効果的な教育行政の推進に資するとともに、市民への説明責任を果たすことを目的として実施しています。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第3項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

2 点検及び評価の対象

つくばみらい市総合計画新基本計画に基づき、7つの教育施策に分類して事務事業を管理執行しております。

本年度は、平成28年度に教育委員会が実施した事務事業のうち、教育委員会の活動状況及び教育行政の推進上重要な事務事業として教育長が選定したものを対象とします。

3 点検及び評価の方法

教育行政の推進上重要な事務事業として選定した事業について、主要事業ごとに作成した点検評価シートをもとに、事務点検評価委員から意見や助言をいただきます。

4 事務点検評価委員

点検及び評価を行うにあたり、教育に関する学識経験者の知見の活用を図るため、2名の事務点検評価委員を委嘱しています。

(敬称略)

氏 名	経 歴
羽田 暁	元 小絹中学校長 前 市教育相談員 前 市社会福祉協議会理事 前 市男女共同参画推進委員会副委員長 前 市行政改革懇談会委員 前 市ふるさと創生事業推進委員会委員 ほか
相島 宏	元 国立国会図書館支部東洋文庫長 前 茨城県図書館協議会委員 前 市男女共同参画推進委員会委員 前 市文化財保護審議会委員 市行政改革懇談会委員 総務省 行政相談委員 法務省 人権擁護委員 厚生労働省 民生委員・児童委員 ほか

Ⅱ 教育委員会の活動状況

1 教育委員会

教育委員会は、法律に基づき5人の委員で構成された執行機関であり、教育行政の中立性・安定性を確保するため、地方公共団体の長から独立して設置されています。

(※なお、法律の改正によって、平成28年6月28日より教育委員会の構成は教育長と4人の委員となりました。)

教育委員会（平成27年6月28日から平成28年6月27日まで）

職 名	氏 名	任 期
委員長	中島 正志	平成26年6月28日～平成30年6月27日
委員長職務代理者	久下 伸子	平成25年6月28日～平成29年6月27日
委員	直井 修三	平成26年6月28日～平成30年6月27日
委員	八島 秀仁	平成27年6月28日～平成31年6月27日
教育長	石塚 眞典	平成24年6月28日～平成28年6月27日

教育委員会（平成28年6月28日から）

職 名	氏 名	任 期
教育長	石塚 眞典	平成28年6月28日～平成31年6月27日
教育長職務代理者	中島 正志	平成26年6月28日～平成30年6月27日
委員	久下 伸子	平成25年6月28日～平成29年6月27日
委員	直井 修三	平成26年6月28日～平成30年6月27日
委員	八島 秀仁	平成27年6月28日～平成31年6月27日

教育委員会（平成29年4月1日から）

職 名	氏 名	任 期
教育長	福田 敏男	平成29年4月 1日～平成31年6月27日
教育長職務代理者	中島 正志	平成26年6月28日～平成30年6月27日
委員	久下 伸子	平成25年6月28日～平成29年6月27日
委員	直井 修三	平成26年6月28日～平成30年6月27日
委員	八島 秀仁	平成27年6月28日～平成31年6月27日

2 教育委員会の開催状況

平成28年4月定例会

《開催日》

平成28年4月28日（木）

《議事》

議案第17号 つくばみらい市スポーツ推進委員の委嘱について

議案第18号 要保護・準要保護の認定について

議案第19号 陽光台小学校児童数増に伴う対応策について

報告第9号 区域外就学について

報告第10号 後援申請について

《連絡事項》

① 平成28年度 教育指導室概要について

② 小張小学校存続に関する嘆願書について

③ 小学校運動会の開催について

③ 平成28年度茨城県市町村教育委員会連合会定期総会について

平成28年5月定例会

《開催日》

平成28年5月30日（月）

《議事》

議案第20号 平成28年度つくばみらい市一般会計補正予算（第1号）
（案）について

議案第21号 つくばみらい市学校教育指導員設置規則について

議案第22号 平成29年度つくばみらい市立幼稚園園児募集要綱
について

議案第23号 平成28年度つくばみらい市奨学生の選考について

議案第24号 準要保護の認定について

議案第25号 区域外就学について

報告第11号 区域外就学について

報告第12号 後援申請について

《連絡事項》

① （仮称）富士見ヶ丘小学校の学区に関する要望書について

平成28年6月定例会

《開催日》

平成28年6月24日（金）

《議事》

- 議案第26号 つくばみらい市放課後子ども総合プラン運営委員会委員の委嘱について
- 議案第27号 つくばみらい市社会教育委員及び公民館運営審議会委員の委嘱について
- 議案第28号 つくばみらい市図書館協議会委員の委嘱について
- 議案第29号 準要保護の認定について
- 報告第13号 区域外就学について
- 報告第14号 つくばみらい市立学校給食センター施設整備及び施設維持管理等事業プロポーザル審査結果について
- 報告第15号 工事請負契約の締結について
- 報告第16号 後援申請について

平成28年7月定例会

《開催日》

平成28年7月22日（金）

《議事》

- 議案第30号 平成29年度使用教科書用図書の採択について
- 議案第31号 つくばみらい市就学事務取扱要領の一部を改正する訓令について
- 議案第32号 準要保護の認定について
- 議案第33号 指定校変更について
- 報告第17号 区域外就学について
- 報告第18号 （仮称）つくばみらい市立富士見ヶ丘小学校新築工事の入札結果について
- 報告第19号 平成28年度（平成27年度事業）教育委員会事務の点検及び評価報告書について
- 報告第20号 つくばみらい市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について
- 報告第21号 後援申請について

平成28年8月定例会

《開催日》

平成28年8月26日（金）

《議事》

議案第34号 平成28年度つくばみらい市一般会計補正予算（第2号）
（案）について

議案第35号 準要保護の認定について

報告第22号 区域外就学について

報告第23号 後援申請について

《連絡事項》

① 幼稚園・小中学校運動会（体育祭）の日程について

平成28年9月定例会

《開催日》

平成28年9月23日（金）

《議事》

議案第36号 準要保護の認定について

議案第37号 つくばみらい市学区審議会委員の委嘱について

報告第24号 区域外就学について

報告第25号 指定校変更について

報告第26号 後援申請について

報告第27号 要保護の認定について

平成28年10月定例会

《開催日》

平成28年10月25日（火）

《議事》

議案第38号 新設学校給食センターにおける業務の委託
について（諮問）

議案第39号 準要保護の認定について

報告第28号 区域外就学について

報告第29号 後援申請について

平成28年11月定例会

《開催日》

平成28年11月22日（火）

《議事》

議案第40号 平成28年度つくばみらい市一般会計補正予算（第4号）
（案）について

議案第41号 つくばみらい市立わかさ幼稚園及びすみれ幼稚園再整備
検討委員会設置要綱について

議案第42号 準要保護の認定について

報告第30号 区域外就学について

報告第31号 後援申請について

平成28年12月定例会

《開催日》

平成28年12月26日（月）

《議事》

議案第43号 つくばみらい市学校歯科医の委嘱について

議案第44号 つくばみらい市放課後児童健全育成事業実施要綱の一部を
改正する要綱について

議案第45号 指定校の変更について

報告第32号 後援申請について

平成29年1月定例会

《開催日》

平成29年1月26日（木）

《議事》

議案第 1号 つくばみらい市学校給食食物アレルギー対応検討委員会設
置要綱について

議案第 2号 準要保護の認定について

報告第 1号 区域外就学について

報告第 2号 新設学校給食センターにおける業務の委託について

報告第 3号 後援申請について

《連絡事項》

① 卒業式及び入学式の出席について

平成29年2月定例会

《開催日》

平成29年2月20日（月）

《議事》

- 議案第 3号 平成28年度つくばみらい市一般会計補正予算（第5号）（案）
について
- 議案第 4号 平成29年度つくばみらい市一般会計予算（案）について
- 議案第 5号 つくばみらい市立学校条例の一部を改正する条例について
- 議案第 6号 つくばみらい市立図書館条例の一部を改正する条例
について
- 議案第 7号 つくばみらい市実費徴収に係る補足給付補助金交付要綱の
一部を改正する要綱について
- 報告第 4号 みらい平地区の小学校区及び中学校区について（答申）
- 報告第 5号 区域外就学について
- 報告第 6号 後援申請について

平成29年3月臨時会

《開催日》

平成29年3月15日（水）

《議事》

- 議案第 8号 教育委員会教育長の辞職の同意について
- 議案第 9号 平成29年度教職員人事について

平成29年3月定例会

《開催日》

平成29年3月23日（木）

《議事》

- 議案第10号 つくばみらい市教育振興基本計画の策定について
- 議案第11号 学校医，学校歯科医及び学校薬剤師の委嘱について
- 議案第12号 つくばみらい市立学校教職員における障がい理由とする
差別の解消の推進に関する対応要領の制定について
- 議案第13号 つくばみらい市立学校教職員安全衛生管理規則の制定につ
いて
- 議案第14号 つくばみらい市立富士見ヶ丘小学校開校準備委員会要綱の
制定について
- 議案第15号 つくばみらい市児童生徒の就学すべき学校の指定に関する
規則の一部を改正する規則について

- 議案第 16 号 つくばみらい市学区外就学の許可基準の一部を改正する告示について
- 議案第 17 号 つくばみらい市立幼稚園保育料徴収条例施行規則の一部を改正する規則について
- 議案第 18 号 つくばみらい市特定教育・保育施設から教育・保育を受ける教育認定子どもに関する利用者負担額に関する規則の一部を改正する規則について
- 議案第 19 号 つくばみらい市私立幼稚園就園奨励費補助金交付要綱の一部を改正する告示について
- 報告第 7 号 区域外就学について
- 報告第 8 号 後援申請について

3 教育委員の活動状況

日 程	件 名	会 場	備 考
平成 28 年 4 月 1 日 (金)	教職員定期異動人事発令通知書伝達式	伊奈公民館	
平成 28 年 4 月 7 日 (木)	小・中学校入学式	市内小学校 (11 校) 市内中学校 (4 校)	
平成 28 年 4 月 11 日 (月)	幼稚園入園式	市内幼稚園 (3 園)	
平成 28 年 4 月 23 日 (土)	つくばみらい市 PTA 連絡協議会総会	丸松会館	
平成 28 年 4 月 28 日 (木)	つくばみらい市教育研究会総会	谷井田小学校	
平成 28 年 5 月 21 日 (土)	つくばみらい市文化協会総会	伊奈公民館	
平成 28 年 5 月 28 日 (土)	小学校運動会	豊小学校 谷井田小学校 三島小学校 東小学校 福岡小学校 小絹小学校	
平成 28 年 5 月 29 日 (日)	小学校運動会	板橋小学校	
平成 28 年 5 月 30 日 (月)	茨城県市町村教育委員会連合会定期総会	常総市地域交流センター	
平成 28 年 6 月 1 日 (水)	谷和原公民館よつわ大学開講式	谷和原公民館	
平成 28 年 6 月 2 日 (木)	第 1 回教科書用図書選定協議会	つくば市役所	職務代理人

平成 28 年 6 月 15 日 (水)	伊奈公民館よつわ大学開講式	伊奈公民館	
平成 28 年 6 月 30 日 (木)	つくばみらい市教育研究発表会	わかくさ幼稚園	
平成 28 年 7 月 20 日 (水)	第 2 回教科書用図書選定協議会	つくば市役所	職 務 代 理 者
平成 28 年 7 月 28 日 (木)	第 1 回つくばみらい市放課後子ども 総合プラン運営委員会	教育委員会庁舎 会議室	職 務 代 理 者
平成 28 年 8 月 3 日 (水)	人権講演会	きらくやまふれあいの丘 世代ふれあいの館	
平成 28 年 9 月 10 日 (土)	中学校体育祭	伊奈中学校 伊奈東中学校 谷和原中学校 小絹中学校	
平成 28 年 9 月 17 日 (土)	小学校運動会	谷原小学校	
平成 28 年 9 月 23 日 (金)	つくば市・つくばみらい市教育委員会 連絡協議会定期総会	谷和原庁舎会議室	
平成 28 年 9 月 24 日 (土)	小学校運動会	小張小学校 十和小学校 陽光台小学校	
平成 28 年 10 月 1 日 (土)	幼稚園運動会	わかくさ幼稚園 すみれ幼稚園 谷和原幼稚園	
平成 28 年 10 月 18 日 (火)	市町村教育委員会教育委員研修会	ホテルレイクビュー 水戸	
平成 28 年 10 月 24 日 (月)	教育委員学校訪問	わかくさ幼稚園 陽光台小学校	
平成 28 年 10 月 26 日 (水)	教育委員学校訪問	谷和原中学校 三島小学校	
平成 28 年 10 月 28 日 (金)	つくばみらい市小中学校音楽会	谷和原中学校	
平成 28 年 10 月 29 日 (土)	つくばみらい市音頭完成披露	きらくやまふれあいの丘 世代ふれあいの館	
平成 28 年 11 月 19 日 (土)	「親が変われば、子どもも変わる運動」 つくばみらい市推進講演会	きらくやまふれあいの丘 世代ふれあいの館	
平成 28 年 12 月 15 日 (木)	第 2 回つくばみらい市放課後子ども 総合プラン運営委員会	教育委員会庁舎 会議室	職 務 代 理 者
平成 29 年 1 月 8 日 (日)	つくばみらい市成人式	きらくやまふれあいの丘 世代ふれあいの館	

平成 29 年 1 月 10 日 (火)	つくばみらい市賀詞交換会	茨城 G・C	
平成 29 年 2 月 1 日 (水)	谷和原公民館よつわ大学閉講式	谷和原公民館	
平成 29 年 2 月 15 日 (水)	伊奈公民館よつわ大学閉講式	伊奈公民館	
平成 29 年 2 月 16 日 (木)	家庭教育学級合同閉級式	谷和原公民館	
平成 29 年 3 月 10 日 (金)	中学校卒業式	市内中学校 (4 校)	
平成 29 年 3 月 16 日 (木)	幼稚園卒園式	市内幼稚園 (3 園)	
平成 29 年 3 月 17 日 (金)	小学校卒業式	市内小学校 (11 校)	
平成 29 年 3 月 31 日 (金)	教職員定期異動人事発令通知書伝達式	伊奈公民館	

Ⅲ 教育委員会事務の点検評価シート

つくばみらい市総合計画 新基本計画 [平成 24 年度～平成 29 年度]

【基本目標】個性きらめく学び合いのまち（教育・文化・スポーツの振興）

《個別目標》 義務教育

基本区分	施 策	事 業	担当課
教育環境の充実	学校施設の整備	富士見ヶ丘小学校建設事業	学校教育課
健康と安全性の確保	健康の保持・増進と体力の向上	感染症対応事業	学校教育課
教育内容の充実	豊かな感性と学力の向上	小中一貫教育事業	学校教育課 (教育指導室)
	安心して学べる環境づくり	教育センター(適応支援教室)事業	学校教育課 (教育指導室)

《個別目標》 就学前教育

基本区分	施 策	事 業	担当課
幼児教育環境の充実	地域ぐるみで子どもを育てる環境づくり	家庭教育学級事業	生涯学習課

《個別目標》 生涯学習

基本区分	施 策	事 業	担当課
生涯学習環境の充実・整備	学習拠点の充実・整備	コミュニティセンター維持管理事業	生涯学習課
	図書館事業の充実	図書館活動事業	生涯学習課

《個別目標》 スポーツ・レクリエーション

基本区分	施 策	事 業	担当課
スポーツ・レクリエーション活動の推進	スポーツ・レクリエーション活動の充実	スポーツ大会事業	生涯学習課

《個別目標》 文化振興

基本区分	施 策	事 業	担当課
文化・芸術団体の育成と活動の促進	文化・芸術活動の促進	文化祭事業・つくばみらい市音頭作成事業	生涯学習課

平成 28 年度分 点検評価シート

総合計画の 位置付け	個別目標	義務教育
	基本区分	教育環境の充実
	施 策	学校施設の整備
事務事業名	富士見ヶ丘小学校建設事業	
主要事業名	富士見ヶ丘小学校建設事業	
根拠法令等	義務教育諸学校等の施設費の国庫負担等に関する法律/学校施設環境改善交付金交付要綱	
担当課	学校教育課	
事業概要 及び効果	つくばエクスプレス沿線開発に伴い、急激な人口の流入で児童・生徒が急増しているみらい平地区において学校建設を推進することにより、初等教育環境の充実を図る。また、災害時の避難場所の確保等、災害時に強い学校づくりを目指し、安心安全なまちづくりにも寄与するものである。 【施設概要】 ・敷地面積:29,946.88㎡ ・校舎 RC一部S造 3階 延べ床面積:7,780.37㎡ ・屋内運動場 RC一部S造 2階 延べ床面積:1,757.91㎡ ・プール RC造 1階 25m 7コース	
事業費 (決算額) 単位:千円	平成 27 年度	104,188
	平成 28 年度	2,574,040
実施状況	【H28年度事業及び事業費】 ・基本・実施設計 26,006,400円 (H27・28年度継続費 129,600千円) ・建設工事費 1,270,000,000円 (H28・29年度継続費 3,177,080千円) ・建設工事監理費 25,056,000円 (H28・29年度継続費 62,640千円) ・学校用地取得費 1,252,977,459円 - 計 2,574,039,859円 平成28年6月に学校用地を取得し、7月より富士見ヶ丘小学校建設工事に着手した。発注者、施工者、監理者を含めて隔週に定例会議を実施し、子供たちが安全で快適な学校生活を送れるよう様々な意見を出しながら学校建設に取り組んでいる。 平成28年度末の事業進捗率23% 主な工事内容 校舎棟・屋内運動場棟・プール棟共に杭工事・基礎工事を実施	
課題及び 今後の方向性	平成30年4月開校に向け万全な体制で準備を進める。	
評価委員の意見	開校まで約半年と迫ってきている。完成が間に合わず、入学式に工事を行ったりすることがないように、遅滞なく開校に向け整備を進めていただきたい。 また、学校建設にあたっては、陽光台小学校での経験を生かし、完成後の追加工事等が発生しないように児童が安全で快適な学校生活を送れるよう配慮していただきたい。	

平成 28 年度分 点検評価シート

総合計画の 位置付け	個別目標	義務教育
	基本区分	健康と安全性の確保
	施 策	健康の保持・増進と体力の向上
事務事業名	感染症対応事業	
主要事業名	感染症対応事業	
根拠法令等	学校保健安全法	
担当課	学校教育課	
事業概要 及び効果	学校及び幼稚園で発生した感染症に関する情報を集約し他部署への情報提供を行うことにより、感染の拡大防止に努め、児童生徒が健やかに学校生活を過ごすことができるようにする。	
事業費 (決算額) 単位:千円	平成 27 年度	0
	平成 28 年度	0
実施状況	12月から2月にかけて、感染症の発生が複数校で確認された。うち3校にはつくば保健所立ち合いのもと消毒含む事後対応について指導をあおぎ、必要に応じて他校にも電話・メール・FAX等で遅滞なく情報の提供を行った。 ■インフルエンザ様疾患による学級閉鎖を行った数 10校3園(23学級) 内訳:小学校9校(15学級) 中学校1校(3学級) 幼稚園3園(5学級) ■感染性胃腸炎による学級閉鎖を行った数 3校1園(13学級) 内訳:小学校3校(8学級) 幼稚園1園(5学級) ■感染症が疑われる場合の対応状況 ◎各学校 ①学校教育課に報告する ②発症人数に応じて学級閉鎖等を行う ③学校医および学校薬剤師等と調整し、感染拡大防止に努める ◎学校教育課 ①学校からの報告内容(学級閉鎖状況等)を関係部署に情報提供する ②発症者が10人を超えた場合など、必要に応じて保健所に連絡する ③感染症終息まで該当校の状況確認を行う	
課題及び 今後の方向性	他部署管轄の施設で発生した集団感染事例について、事例把握に日数を要したことから、連絡体制を更に強化し事例把握までの日数短縮に努める。併せて、市感染症予防対策委員会で策定された「感染症発生時の情報伝達の流れ」等を再確認したうえで、健康増進課と連携をはかり、市内全体での感染症予防および拡大防止に努める。	
評価委員の意見	基本的な習慣として、トイレの後や食事前の手洗い等の指導を幼児の頃から行うことが大切なので習慣付けていただきたい。感染症については、実際に発症者などが出たときの対応が難しいと思うので、県の担当者による事前研修等を行っていただきたい。また、対応マニュアルについても、きちんと確立して縦割り対応とならないように市全体で統一した対応を取っていただきたい。	

平成 28 年度分 点検評価シート

総合計画の 位置付け	個別目標	義務教育
	基本区分	教育内容の充実
	施策	豊かな感性と学力の向上
事務事業名	小中一貫教育事業	
主要事業名	小中一貫教育事業	
根拠法令等	学校教育法	
担当課	学校教育課	
事業概要 及び効果	小学校から中学校にかけての心理的・身体的に不安定な成長期において学習・生活指導の面で連続性のある教育を行う事で、学力向上や不登校等の未然防止に努める。 小学校と中学校とがスムーズな接続を図ることで「中1ギャップ」の解消や専門的な教科指導を行う事で学力の向上が期待される。	
事業費 (決算額) 単位:千円	平成 27 年度	9,703
	平成 28 年度	9,882
実施状況	・非常勤講師報酬 8,358千円(4名分) ・共済費 1,203千円(4名分) ・旅費 221千円(4名分) ・需用費 100千円 ・中学校に非常勤講師を配置することにより、専門的な教科指導、少人数指導による個に応じたきめ細かな教育を提供している。 ・中学校教員による出前授業の実施(算数、理科、英語、体育、美術等) ・あいさつ運動、ボランティア活動、引き渡し訓練等への指導と支援 ・小学生向け中学校紹介の指導と支援 ・各中学校区における9年間を見通した学習プラン、生活プランを作成し、計画に基づいた教育を実践している。 ・全教科・領域における学習系統表を作成し、9年間を見通した教育を進めている。 ・各中学校区毎に家庭学習の手引きを作成し、家庭学習の充実に努めている。	
課題及び 今後の方向性	・教科の専門性を高めるためには、複数教科の教員を配置する必要がある。 ・施設分離型の一貫教育を進めているので、合同引き渡し訓練や合同あいさつ運動等のイベント的な行事を実施する場合にも講師が必要である。 ・教科指導及び生徒指導面で個に応じた指導の充実を図り、学力向上、不登校の未然防止等に努める。	
評価委員の意見	小中一貫教育を進めることは、児童生徒が交流をすることで、中1ギャップの軽減に効果があると思われる。しかし実際の社会では、意図的な出会いではなく、様々な価値観をもったいろいろな人と交わったり、経験をしたりすることで学ぶこともある。デメリットを考察しつつ、小中一貫教育を進めるにあたっては、メリットを最大限に生かすことができるプログラムを組んでいただきたい。	

平成 28 年度分 点検評価シート

総合計画の 位置付け	個別目標	義務教育									
	基本区分	教育内容の充実									
	施策	安心して学べる環境づくり									
事務事業名	教育センター(適応支援教室)事業										
主要事業名	教育センター(適応支援教室)事業										
根拠法令等	つくばみらい市適応支援教室の設置に関する規則										
担当課	学校教育課										
事業概要 及び効果	市内の不登校児童生徒等に対して、学校生活への復帰を支援するため「つくばみらい市教育支援センター(適応支援教室)」を設置し、個別カウンセリング、集団指導、教科指導及び教育相談活動等を行うことで、不登校等の解消に努める。										
事業費 (決算額) 単位:千円	平成 27 年度	5,611									
	平成 28 年度	5,747									
実施状況	・報償費 4,826千円 ・共益費 213千円 ・旅費 73千円 ・需用費 245千円 ・役務費 156千円 ・委託料 234千円 事業実績 <table> <tr> <td></td><td>平成28年度</td><td>平成27年度</td></tr> <tr> <td>通室人数</td><td>24人</td><td>23人</td></tr> <tr> <td>復帰人数</td><td>9人</td><td>13人</td></tr> </table> ・従来の個別カウンセリング、集団指導、教科指導及び教育相談活動を実施するとともに、平成28年度より訪問型アウトリーチ支援による教育相談を開始している。 ・市内のコミュニティセンター(小絹・板橋・みらい平)にて、移動教育相談を実施することで、幅広く相談業務に対応している。 ・市内の教諭を研修生として適応支援教室に派遣(平成28～29年度)することで、事業周知及び学校との連携強化や情報交換等を図ることができる。			平成28年度	平成27年度	通室人数	24人	23人	復帰人数	9人	13人
	平成28年度	平成27年度									
通室人数	24人	23人									
復帰人数	9人	13人									
課題及び 今後の方向性	・「学校生活起因型」「情緒的混乱型」「家庭環境起因型」「無気力型」等の様々な要因による不登校の児童生徒が多く、適応支援教室の利用人数が増加している。 ・交通手段や遠距離等により通室できない児童生徒がいる現状を解決するため、今後も移動教育相談を継続する必要がある。 ・家庭環境が起因している不登校が増加傾向にあり、子ども福祉課やスクールカウンセラーとの情報交換会を月1回定期的に開催し、対応策を検討している。										
評価委員の意見	都市農村交流協議会にある古瀬の会等との連携を図ることで、不登校の子がいろいろな活動に参加することができるのではないかと。学校復帰につながると思うのでぜひ検討いただきたい。また、適応支援教室及び教育相談等のPRに努めるとともに、他市町村の取り組み等を参考にして、児童生徒が早く学校に復帰できるよう支援していただきたい。										

平成 28 年度分 点検評価シート

総合計画の 位置付け	個別目標	就学前教育
	基本区分	幼児教育環境の充実
	施 策	地域ぐるみで子どもを育てる環境づくり
事務事業名	家庭教育学級事業	
主要事業名	家庭教育学級事業	
根拠法令等	教育基本法	
担当課	生涯学習課	
事業概要 及び効果	核家族化及び地域における地縁的なつながりの希薄化等により、家庭の教育力が低下していることから、子育てについて不安や悩みを持つ親同士が交流し合い、子どもの発達段階に応じた家庭教育に関する学習機会を提供していくことで、家庭の教育力の向上を図る。	
事業費 (決算額) 単位:千円	平成 27 年度	390
	平成 28 年度	360
実施状況	28年度事業実績 ○対象者 市内幼稚園年中児・小中学校各1年生の保護者 ○学級数 18学級 (学級生1,029名) ○事業内容 ・事業説明会 平成28年 5月17日(火) ・合同学習会(中学校) 平成28年 9月17日(土) 参加者 37名 - 演題 思春期におきる心と身体の変化～親だから受け止めなければなら ないもの～ - 講師 家庭問題評論家・家族カウンセラー・エッセイスト 宮本まき子 ・合同学習会(幼稚園・小学校)平成28年10月 8日(土) 参加者 67名 - 演題 わんぱく期以降の家庭教育～幼児期・低学年のうちに基本的な マナーを身につける～ - 講師 家庭問題評論家・家族カウンセラー・エッセイスト 宮本まき子 ・家庭教育学級会議 平成29年 1月12日(木) ・合同閉級式(事業実績報告会・講演会) 平成29年 2月 9日(木) 参加者151名 - 演題 子どもの変化に寄り添える親とは? - 講師 元茨城県教育・子育て電話相談員 大津一信 ※各学級の年間計画に沿って、6月～2月までの期間に3回以上の学習会を 開催。 補助金額 1学級あたり15,000円	
課題及び 今後の方向性	「いばらき教育プラン」において「家庭の教育力の向上」が基本方針に示され、家庭教育学級事業の重要性が増しているが、共働き世帯が多い今、家庭教育学級を行うことが負担だと感じる保護者が増えている。幼稚園・小・中学校と連携を密にし、保護者の負担を軽減し、かつ効果的な方法を検討し事業を実施する。また、各学級での実施事業に出向き、家庭教育の重要性について講話をする機会を設けるなど、保護者の理解を得られるようにする。さらに、合同閉級式では、多くの学級生に参加してもらえるような内容を検討し、充実させていく。	
評価委員の意見	子育てで不安や悩みを抱えている保護者に参加していただくことが大切なので、案内周知をお願いしたい。さらに、家庭の教育力向上について、保護者の理解が得られるよう取り組んでいただくとともに、効果が得られるような事業内容となるようお願いしたい。	

平成 28 年度分 点検評価シート

総合計画の 位置付け	個別目標	生涯学習
	基本区分	生涯学習環境の充実・整備
	施策	学習拠点の充実・整備
事務事業名	コミュニティセンター維持管理事業	
主要事業名	コミュニティセンター維持管理事業	
根拠法令等	つくばみらい市コミュニティセンター条例及び同条例施行規則	
担当課	生涯学習課	
事業概要 及び効果	市民交流の場、文化芸能活動の場として、市民が安心して使用できるよう維持管理を行い、市民の地域活動の活性化、相互交流及び文化の向上を図る。	
事業費 (決算額) 単位:千円	平成 27 年度	88,523
	平成 28 年度	124,627
実施状況	・みらい平コミュニティセンターについては、指定管理者制度を導入し、自主事業等を取り入れた管理運営を実施。 ・小絹コミュニティセンター屋上防水及び外壁改修工事 38,037,600円 同 工事監理業務委託料 1,620,000円 ・H29年度から3年間、市内全4館のコミュニティセンターについては、指定管理者制度を導入した管理運営を行うため、プロポーザルによる業者選定を行った。 ・H28年度施設利用者数 谷井田コミュニティセンター 15,259名 (H27年度施設利用者数 17,625名) 小絹コミュニティセンター 15,064名 (H27年度施設利用者数 17,426名) 板橋コミュニティセンター 18,345名 (H27年度施設利用者数 16,505名) みらい平コミュニティセンター 74,027名 (H27年度施設利用者数 47,376名)	
課題及び 今後の方向性	H29年度から市内全4館コミュニティセンターについて、指定管理制度を導入することに伴い、今後、モニタリング調査を行いながら、コミュニティ事業等を実施し、利用者の増加を図るとともに利用者の満足度を高める。	
評価委員の意見	これまでのみらい平コミュニティセンターの指定管理者制度導入による管理運営については、自主事業を取り入れるなど、地域のコミュニティの拠点として多くの利用があったと考える。H29年度より市内全4館のコミュニティセンターを指定管理者制度に移行したことから、各方面からのレビューにより、更なる施設の有効利用、効果的な管理運営、また、行き届いた市民サービスの向上に努められたい。	

平成 28 年度分 点検評価シート

総合計画の 位置付け	個別目標	生涯学習
	基本区分	生涯学習環境の充実・整備
	施策	図書館事業の充実
事務事業名	図書館活動事業	
主要事業名	図書館活動事業	
根拠法令等	図書館法、つくばみらい市立図書館条例	
担当課	生涯学習課	
事業概要 及び効果	資料貸出のほかに、市民の方々に図書館へ足を運んでいただけるよう、図書館まつりやブックスタート事業等を展開するとともに、生活に役立つ情報を提供する。	
事業費 (決算額) 単位:千円	平成 27 年度	32,076
	平成 28 年度	33,917
実施状況	多くの方々に図書館を利用されるよう、多種多様の事業を実施し、図書館事業の充実を図った。 ○図書館まつり：10月22日～23日 「リサイクル市」（除籍した図書を希望者に10冊まで無償で提供） 245名 1,294冊提供 「直木賞作家 山本一力氏講演会」 22日 75名 「ホットケーキおはなしの会と図書館合同のおはなし会」 22日 30名 「市内産のさつまいもの「焼きイモ」販売」（市観光協会） 22日 100本販売 「図書館のおはなし会」（ハロウィンの仮装で参加できる） 23日 18名 「ブックコート体験」（自分の本をコーティングする） 23日 12名 「科学あそび」（みらいりんぞう君の落葉ドームづくり） 23日 35名 ○読書感想画展：10月15日～25日 182点展示 市内小学校から出展された感想画を本館に展示した。 ○文学散歩：11月8日（東京都三鷹市ほか） 50名 山本有三記念館、禅林寺（太宰治の墓）、深大寺ほか ○ブックスタート事業：毎月1回（対象：乳児とその保護者） 545名 3～4ヶ月児健診時に絵本の読み聞かせをおこない、記念品を配付。 ○おはなし会：毎月第2・3・4土曜日（対象：3～5才位） 延べ566名 第2土曜：虹の会（122名）、第3土曜：みらい平分館（303名）、第4土曜：本館（141名） ○職場体験学習等：7月26日～2月2日 40名 市内中学校4校、市外中学校1校、伊奈特別支援学校中等部・高等部 ○図書館見学：5月10日～2月9日 市内の小学校、幼稚園、保育所等 390名 ○夏休み映画会：8月7日・21日・28日 延べ32名 ○夏休み本を読んでポイントカード：7月1日～9月4日（対象：3才位～小学校6年生） 参加者1,082名 10ポイント達成者：192名 ○学校図書館支援事業：8月30日（学校司書と図書館司書等） 20名 学校司書及び図書館司書等を対象に講演会・意見交換等を実施した。 ○研修・講座等 図書の修理等の研修：6月15日・22日・30日（対象：小学校PTA等） 職員研修「レファレンスに役立つ『聴き方』講座」：2月15日（対象：県南図書館職員） 鈴木まもるさん講演会「絵本と鳥の巣のふしぎ!」：8月20日（対象：市民等）	
課題及び 今後の方向性	様々な事業を展開している状況であるが、事業の固定化が課題である。より多くの方に図書館を利用していただくため、関係機関等と密に連携を図り、新たな事業を取り入れ、図書館事業の活性化を進めていく。	
評価委員の意見	開館時間が以前は午前10時からだったが、午前9時からとなったことで市民サービスの向上につながっている。より多くの方に図書館を利用していただくため、今後は意向調査を行う等、市民の意見を取り入れ、図書館事業の活性化や新たな事業の導入に努められたい。	

平成 28 年度分 点検評価シート

総合計画の 位置付け	個別目標	スポーツ・レクリエーション
	基本区分	スポーツ・レクリエーション活動の推進
	施策	スポーツ・レクリエーション活動の充実
事務事業名	スポーツ大会事業	
主要事業名	スポーツ大会事業	
根拠法令等	スポーツ基本法	
担当課	生涯学習課	
事業概要 及び効果	教育委員会及び関係団体(体育協会等)が、子どもから大人まで楽しめるスポーツ大会を開催し、体力の向上と地域社会の親睦を図り、生涯スポーツに繋げるきっかけづくりを行っていくものである。 主な事業として、体育の日に開催する「スポーツフェスティバル」のほか、「市民ウォークDAY」がある。	
事業費 (決算額) 単位:千円	平成 27 年度	4,490
	平成 28 年度	5,902
実施状況	・中学生球技大会【野球・バレーボール・ソフトテニス・卓球・バスケットボール】 参加校 合計61校 1,860名 なわとび大会「ロープジャンピング10」参加 合計17チーム 229名 ・ドッジボール大会 参加 合計19チーム 301名 ・スポーツフェスティバル(10/10(月)体育の日に開催) ・市民ウォークDAY 参加者147名	
課題及び 今後の方向性	各種大会において、市内・市外の生徒・児童を対象にしたものから、一般の参加者によるものなど幅広く開催している。参加者の減少が懸念されるため、周知方法や協力者の確保が課題となっている。 今後の方向性としては、さらなるスポーツ・レクリエーション活動の推進を図るため、多くの市民が参加できる新たなイベントの開催等の企画や、現在実施しているスポーツイベントの活性化に努め、スポーツ・レクリエーションの充実を目指す必要がある。	
評価委員の意見	スポーツに関するアンケート等で利用者や参加者の声を聞いていただきたい。その上で各種大会、イベントを企画開催し、スポーツ活動の推進とともに市民の健康増進に努めていただきたい。また、つくばみらい市と言えばこれ、と言った市として特徴のあるスポーツを確立させることができないか。ゴルフ場が多い市なのでゴルフを通して、市のPRといったことも考えていただきたい。	

平成 28 年度分 点検評価シート

総合計画の 位置付け	個別目標	文化振興
	基本区分	文化・芸術団体の育成と活動の促進
	施策	文化・芸術活動の促進
事務事業名	文化祭事業・つくばみらい市音頭作成事業	
主要事業名	文化祭事業・つくばみらい市音頭作成事業	
根拠法令等		
担当課	生涯学習課	
事業概要 及び効果	市内で文化芸術活動を行っている団体・個人が活動の成果を発表する場として文化祭を開催する。 文化祭を通して、つくばみらい市の文化の発信、継承を図るとともに、文化芸術に触れる機会を設け、文化芸術活動の促進を図る。 市制施行10周年を記念し、市民の郷土愛を育み、市としての一体感の醸成を図るため、つくばみらい市音頭を制作した。	
事業費 (決算額) 単位:千円	平成 27 年度	810
	平成 28 年度	1,867
実施状況	平成28年度つくばみらい市文化祭事業実績 ○日 時 平成28年10月29日(土)・30日(日)午前9時～午後4時 ○会 場 きらくやまふれあいの丘世代ふれあいの館・すこやか福祉館 谷和原公民館 ○参加団体 発表の部:38団体 展示の部:35団体 ○来場者数 約3,000人 発表の部では、ステージにて各団体が舞踊、ダンス、コーラス等の発表を行った。展示の部では、パネルやテーブルに絵画、書道等の展示を行った。また、小中学生の絵画書写計306点を展示した。 つくばみらい市音頭作成事業実績 音頭制作委員会を組織し、楽曲(歌詞と曲)を全国公募、振付を文化協会舞踊部の協力のもと、つくばみらい市音頭が完成。 平成28年10月29日(土)の市文化祭会場において、完成披露を行った。	
課題及び 今後の方向性	文化祭参加者・来場者の増加を図るため、PR方法や企画を検討する。また、来場者の意識・動向を把握するためにアンケートを実施し、情報収集をしていく。今後も市文化協会を中心に、文化芸術の振興を図る。 「つくばみらい市音頭～夢つなぐみらへ～」について、運動会をはじめその他のイベント等の演目の一つとして実施してもらうことなど、市民に親しまれ、”みらい”にわたり歌い踊りつがれるような施策を検討し、講じていく。	
評価委員の意見	伊奈、谷和原のそれぞれの音頭もあるが、つくばみらい市の音頭を広く市民に伝えた方が良いと思われる。今後もつくばみらい市音頭が市民に歌い踊りつがれるような施策を講じていただきたい。文化祭については、文化向上のために今後も継続して実施するとともに、参加者や来場者の増員に努めていただきたい。	

